

平成25年7月1日

平成24年度九州食料・農業・農村情勢報告 正誤表

平成25年6月28日付で公表しました九州食料・農業・農村情勢報告について、以下のとおり誤りがありましたので、訂正いたします。

訂正箇所	誤	正
P56 表3-1 全項目	表頭 超過割合	差し替え (下表参照)

P56 表3-1 差し替え（赤字が修正箇所）

表3-1 平成22年3月31日時点で耐用年数を超過している基幹水利施設の施設数、延長

局名	県名	耐用年数を超過した施設		施設全体		超過割合	
		点施設計 (箇所)	線施設計 (km)	点施設計 (箇所)	線施設計 (km)	点施設	線施設
九州		382	1,257	1,013	4,257	38%	30%
	福岡	74	158	196	598	38%	26%
	佐賀	34	145	139	502	24%	29%
	長崎	18	35	65	154	28%	23%
	熊本	108	273	243	849	44%	32%
	大分	53	206	109	614	49%	34%
	宮崎	57	198	115	620	50%	32%
	鹿児島	38	242	146	921	26%	26%
全国		3,168	13,863	7,385	49,814	43%	28%

資料:「農業基盤情報基礎調査」

注:01)基幹水利施設とは、農業用排水のための利用に供される施設であって、その受益面積が100ha以上のものである。

02)調査結果は平成22年3月31日時点の推計値であり、平成15年以降に農業農村整備事業以外で新設・廃止された施設については考慮してい

03)土地改良事業の経済効果算定に用いる標準耐用年数を用い、次の計算式により耐用年数超過年度を計算

耐用年数超過年度＝建設年度(大改修年度)＋標準耐用年数

なお、概要版のスライド番号19の表につきましても、下表に差し替えいたします。

スライド番号 19 表 (赤字が修正箇所)

○ 耐用年数を超過している基幹水利施設の施設数、延長

局名	県名	耐用年数を超過した施設		施設全体における超過割合	
		点施設計 (箇所)	線施設計 (km)	点施設	線施設
九州		382	1,257	38%	30%
	福岡	74	158	38%	26%
	佐賀	34	145	24%	29%
	長崎	18	35	28%	23%
	熊本	108	273	44%	32%
	大分	53	206	49%	34%
	宮崎	57	198	50%	32%
	鹿児島	38	242	26%	26%
全国		3,168	13,863	43%	28%